



3年ぶりの「鱧供養祭」 豊漁を願ってハモ放流

淡路島の夏の味覚・ハモのシーズン到来を告げる「^{はも}鱧供養祭」が5月9日に行われました。関係者ら約20人が参列し、ハモへの感謝と豊漁、商売繁盛を祈りました。

供養祭は、灘や沼島の旅館や観光業者らでつくる「灘・沼島観光ふるさと会」が開催。過去2年は新型コロナウイルスの影響で中止となっており、3年ぶりとなりました。参列者は灘土生港での法要の後、船に乗って沼島南方の上立神岩付近に移動し、体長約1メートルのハモ7匹を一斉に海へ放流しました。